

第 十 七 期 決 算 公 告

平成 31 年 3 月 7 日

東京都千代田区九段南3丁目3番6号

株式会社ギャランツアー

代表取締役 岡 崎 竜 也

貸借対照表の要旨 (平成30年12月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
流動資産	3,494,744	流動負債	3,379,741
現金・預金	1,157,676	買掛金	25,874
売掛金	524,942	短期借入金	1,000,000
前渡金	1,709,115	前受金	2,337,963
その他	103,559	その他	15,903
貸倒引当金	△ 550		
		固定負債	105,531
固定資産	13,297	長期借入金	95,002
投資その他の資産	13,297	その他	10,529
繰延税金資産	11,907		
その他	1,390	<b>負債合計</b>	<b>3,485,272</b>
		株主資本	22,769
		資本金	10,000
		利益剰余金	12,769
		(その他利益剰余金)	12,769
		(うち当期純損失)	(△22,313)
		<b>純資産合計</b>	<b>22,769</b>
<b>資産合計</b>	<b>3,508,041</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>3,508,041</b>

## 〈個別注記表〉

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しております。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### (2) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

##### 消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

### 3. 表示方法の変更に関する注記

(『税効果会計に係る会計基準』の一部改正)の早期適用に伴う変更)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日。以下「税効果会計基準一部改正」という。)を当期より適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示する方法に変更しております。

### 4. 株主資本等変動計算書に関する注記

#### (1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位:株)

	当期首株式数	当期末株式数	摘 要
発行済株式			
普通株式	200	200	
合計	200	200	

### 5. 税効果会計に関する注記

#### (1) 繰延税金資産

繰延税金資産の主な内容は、繰越欠損金であります。